

ハンドボール No.39

Japan
Handball
Association



☐ 社会人
☐ 学生
☐ 高専
☒ 高体連
☐ 中体連
☐ 小学生
☐ 県協会

☒ 全国大会
☐ ブロック大会
☐ 都道府県大会
☐ 地区大会

☐ 男子
☒ 女子

試合番号 **オムロン-女31**

年月日 **2019 年 8 月 5 日 (月)**
 大会名 **令和元年度全国高等学校聯合体育大会ハンドボール競技大会**

公 式 記 録 用 紙

A		県屋代高等学校						県立四日市商業高等学校						B	
熊本県		山鹿市				会場 オムロン鹿陽センター								2回戦	
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加シュート	A	B	
	2	21	9	37											
7m得点/総数		A	チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数		
0/0			1 1209	2	3				1	2後半 2521	3	1/2			

No.	県屋代高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立四日市商業高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	祢津 京花							1	加藤 愛望	1					
2	仁科 菜鈴							2 C	古川 暉	3					
3	遠見 紀香	1						3	吉田 美月	5					
4 C	久保 尚子	4		1				4	南川 満帆	4					
5	清水 咲貴	1	1					5	伊東 若葉	4					
6	佐藤 春奈	1						6	前川 来夢	5					
7	山崎 真歩	2						7	伊藤 朱里	1					
8	大工原 初							8	濱田 唯花	2					
9	倉島 悠月							9	服部 望愛	4	1				
10	塚田 玲衣							10	森田 光	2					
11	松本 瞳子							11	今谷 琉果		1				
12	中村 希							13	豊田 陽菜	2					
13	塩原 麻那							14	孫田 空	3					
14	千野 結美							15	原 成海	1					
役員A	山本 臣也							役員A	蛭川 健司						
役員B	水上 諒							役員B	田中 春陽						
役員C	小山 実桜							役員C	橘本 由紀子						
役員D								役員D							

A	山本臣也	チーム役員A署名	蛭川健司	B
---	------	----------	------	---

レフェリー	前田 英二	鍋島 圭太	前田 英二	鍋島 圭太
TD	小川 直宏	建岡 欣也	小川 直宏	建岡 欣也
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No. 41

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 5日 月曜
会場	オムロン鹿陽センター
種別	女子
回戦	2回戦・31

スコア	チーム名	総得点	前半	後半	総得点	チーム名
	県屋代 (長野県)	9	2-21	後半	37	県立四日市商業 (三重県)
	第1延長		第2延長			7MC
	—		—			—
	—		—			—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	四日市商業、塚田のカットインで先制。一方、県屋代は初戦からボールが手につかずミスから速攻を許し5-0となるが、久保が走りこんで得点をあげる。何とかきっかけをつかみたい県屋代だが四日市商業の堅い守備を崩せない。伊藤(若)のサイドシュートや濱田、服部らの速攻で点数を重ね11対1と四日市商業10点リードでたまたま県屋代はタイムアウト。県屋代は7人攻撃など試みるもなかなか得点することができない。四日市商業はその後服部のサイドシュート森田のカットインなどで着実に得点を重ね21-2と大きくリードをして前半を終わる。
	後半	後半は四日市商業、孫田のカットインから始まる。県屋代も久保のカットインや山崎のカットからの速攻で点数をあげる。四日市商業はピボットプレイヤーの前川にボールを集め点数を重ねていく。7人攻撃などを行い反撃を試みる県屋代だが、四日市商業GK加藤が得点をするなどなかなか自分たちの攻撃ができない。あせりから両チームともミスが目立つようになる。県屋代はパスをつなぎ、ディフェンスの間を狙うがシュートまで持ち込めることができない。県屋代は久保が頑張り4得点と気を吐くも四日市商業の堅いディフェンスが目立った試合であった。

記入者

井手 信幸